

# 5

## 地域の文化の保存と継承

### 目標 指標

	平成 17 年度	平成 26 年度
文化財講座等の参加者数	639 人	700 人
民俗芸能と保存団体数	24 団体	24 団体

### 現況と課題

- 地域に伝わる歴史・文化は、その個性や魅力の基礎となる貴重な財産です。本市には、縄文時代の遺跡から路傍の小さな石仏まで、有形・無形の文化財が数多く残り、指定文化財は平成 17 年度末で、国指定・認定文化財 3 件、県指定文化財 4 件、市指定文化財 123 件となっています。
- 市民共有の貴重な財産を次世代へ保存・伝承していく必要がありますが、特に、獅子舞、神楽等の無形民俗文化財は、伝承者の高齢化や後継者の不足などその衰退が懸念されています。
- 市民に知られてない文化財も市内には少なくないため、積極的な情報の提供と文化財の利活用が求められています。
- 開発行為等に伴う遺跡の発掘により出土した遺物を適切に保存するとともに、それらを収蔵・保存・展示するための施設を検討する必要があります。

#### □文化財数

種別		数量
国指定	重要文化財	1
	天然記念物	1
	重要美術品(認定)	1
	小計	3
県指定	重要文化財	1
	史跡	1
	無形民俗文化財	1
	天然記念物	1
小計	4	
市指定	有形文化財	30
	有形民俗文化財	45
	無形民俗文化財	16
	史跡	5
	天然記念物	27
	小計	123
合計	130	

資料：生涯学習課



市指定文化財 屋形のお人形様

目指す  
べき  
方向性

- 市民の手による地域文化の継承
- 地域文化を介した多様な世代間・地域間の交流
- 地域文化を学び・親しめる環境づくり

施策の体系

① 文化財の保存と継承

- 地域に受け継がれている民俗芸能を保存・継承するため、保存団体の支援と映像記録の保存に努めます。
- 市内に埋もれている文化財の発掘に取り組みます。
- 小学生を対象とした文化財講座など地域文化に触れるための取り組みを推進します。
- 地域に伝えられている民俗芸能を活かした市内外の地域間交流を促進します。

② 文化施設の整備充実

- 発掘調査による出土品やたばこ、養蚕など本市の発展を支えてきた産業等の民俗文化に関する資料展示施設の整備を検討します。

③ 文化財の調査と活用

- 前田・大平遺跡、大越城跡等の文化財調査を行います。
- 大越城跡の散策路を整備するとともに地域の憩いの空間を形成するなど、文化財の多様な活用を図り、保護思想の普及に努めます。



国指定重要文化財 堂山王子神社本殿

# 6

## 国内外での広域的な交流の推進

### 目標 指標

	平成 17 年度	平成 26 年度
海外派遣事業等参加者数（累積）	51 人	600 人
友好都市、姉妹都市数	7 都市	7 都市

### 現況と課題

- 交通・通信手段が飛躍的に発展し、様々な国や地域の人、もの、情報等との日常的な交流が可能になっています。
- 姉妹都市のマンسفールドとの行政、教育、文化など多様な交流に努めています。
- 市民レベルの交流活動の支援や中学生の海外派遣など国際感覚に優れた人材を育成するとともに、市内在住の外国人との様々な交流による市民の意識づくりなど外国人が生活しやすいまちづくりを進めていくことが求められています。
- 他地域との積極的な交流を進め、交流人口の増大や新たな視点に立ったまちづくりの推進とそれを担う人材育成を図ることが求められています。
- 旧町村ごとに行われているスポーツや文化活動等の統合や新たなイベントの検討など、市民相互の交流と一体感の向上を図る必要があります。

#### □国内外の交流都市

		都市名	概要
国外	姉妹都市	アメリカ合衆国 オハイオ州 マンسفールド	中学生派遣 受け入れ等
	友好都市	アメリカ合衆国 カリフォルニア州 ロサンゼルス市	中学生派遣等
		カナダ ブリティッシュコ ロンビア州 パークヒルズ市	中学生派遣等
国内	姉妹都市	東京都中野区	中野まつり 花と緑の祭典等
	友好都市	埼玉県川口市	たたらまつり 農村の暮らし体験学習 街の暮らし体験学習等
		茨城県 ひたちなか市	ひたちなか産業フェスティバル 勝田全国マラソン大会等
		沖縄県浦添市	小学6年生交互交流

資料：観光交流課



姉妹都市交流

目指す  
べき  
方向性

- 異文化に触れる機会の充実
- グローバルな視野を持つ人材の育成
- 外国人にやさしい・暮らしやすいまちづくり

施策の体系

① 国際交流の推進

- 姉妹都市のマンسفールドとの継続的な交流を推進するとともに、海外の都市・地域との新たな交流を検討します。
- 中学生の海外派遣事業など外国の文化や価値観に触れる機会を提供し、国際感覚に優れた人づくりに努めます。

② 国際化への対応の充実

- 小中学校への外国語指導者の派遣など実践的な外国語教育の充実と国際理解の推進に努めます。
- 案内パンフレットや案内サインの外国語表記など外国人にやさしい環境づくりを進めます。

③ 地域交流の促進

- 旧町村単位のスポーツ大会や文化活動等の全市的なイベント化と本市の自然環境、歴史・文化を活かした新たなイベントなど、市内の地域間交流を促進するとともに市民の一体感を高めます。
- 国内他地域との交流を促進するため、姉妹都市、友好都市の締結を検討します。



田村富士ロードレース大会

# 7

## 芸術文化活動の推進

### 目標 指標

	平成 17 年度	平成 26 年度
文化団体数	90 団体	110 団体
文化センター利用者数	38,604 人	42,000 人

### 現況と課題

- 価値観やライフスタイルの多様化等を反映し、市民の芸術文化に対する関心や志向が高まっています。  
子どもから高齢者まで、団体や個人による自主的な活動とその成果発表の機会を拡充し、新たな文化を育む必要があります。
- 芸術文化活動の拠点となる文化センターは、より効果的な運営と有効利用の促進が求められています。

#### □文化団体

団体名等	団体数
民謡民舞関係団体	17
尺八・三味線等鳴り物関係団体	6
ダンス・よさこい関係団体	7
コーラス・歌謡等音楽関係団体	7
絵画・版画・書道・陶芸等団体	10
写真	4
将棋・囲碁	3
俳句・短歌・川柳関係団体	6
詩吟	3
いけ花関係団体	4
無線・ビデオ関係団体	3
盆栽・さつき・菊花関係団体	4
民話・民俗芸能等団体	3
歴史関係団体	3
太極拳・自彊術団体	2
その他	8
合計	90

資料：生涯学習課



文化センター



目指す  
べき  
方向性

- 多様な芸術文化活動の展開
- 芸術文化活動を通じた地域内外の交流の促進

施策の体系

① 芸術文化活動の推進

- 芸術文化に関する情報発信と団体活動の支援に取り組みます。
- 文化団体と指導者の育成に努め、市民の主体的な芸術文化活動を促進します。
- 市内外で催しされる各種発表会やイベント等の芸術文化活動による地域間交流を促進します。

② 文化センターの利用促進

- 文化センター自主事業の魅力ある企画に努めるとともにニーズに応じた展覧会や演奏会等の機会を充実し、芸術文化に対する市民意識の高揚と利用の促進を図ります。



ふねひき春のうたまつり

